

選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



松浦 悠士 (広島/98期)

仕上げるっていうよりは、上積み
を求めてやっている。そのなかで脚
力が上がったって感じるところもあ
る。ただ、防府記念の決勝ではショ
ックを受けた。清水(裕友)君に離れ
ているんで…。G1の決勝には乗っ
たことがないけど、いまの調子なら
上がれるのかなっていうのもある。も
ちろん地元の記念も頑張ります。



池田 良 (広島/91期)

豊橋記念は流れもよくなかったけ
ど、色々試して失敗した。ハンドル回
りを大幅に変えて、横に動ける雰
囲気がなかったので3日目から戻し
ました。練習も、またイチからやり
直すつもりです。地元記念は一昨
年決勝3着で、去年は準優勝と上
がり目だけど、特に意識すること
はない。とにかく地元に向けてや
ります。

三宅 伸 (岡山/64期)

5月川崎の落車で2カ月近く実戦
を離れたが、今は復調どころか落
車前より調子を上
げている印象だ。今シリーズも中
四国の機動
型は豊富。地元勢をアシストしつ
つ、ここもベ
テランの存在感を見せる。



鈴木 謙二 (東京/97期)

今期から積極的にバックを取る競
走が増えている。大きな着も目立
つものの、10月別
府からは3場所連続で勝ち星を
挙げるなど
実戦で長い距離を踏む成果は随
所に結果に
表れている。穴党は注目の一車だ。



増原 正人 (広島/98期)

今回は2年ぶり2度目の地元記念。
今期序盤に落車が続き、状態は
ひと息の印象こそあるが、ここ
に向けてきっちり仕上げてくる
だろう。S級点もボーダーライン
付近で色
んな意味で結果を残したい大会だ。

S級ブロックセブン

12/9 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」を
コンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより
濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

井上昌己、月森亮輔の西勢も
軽視禁物。井上はまだ本調子に
遠いが、月森はパワーアップが顕
著。新山響―守澤を封じて逃げ
切った9月青森記念の準決のよ
うな大仕事を見せられるか。

田中は好位奪取からのまくり、
差しが必勝パターンだが、いざと
なれば先行も辞さずで前々へと
攻め込んでくる。高橋大作も含め
て東勢で上位独占も。

勢いある守澤太志が本命。今
期の守澤は抜群の戦績で、記念開
催でも結果を出しているし、F1
戦ともなるとV3、準V2回と手
が付けれられない強さを発揮中だ。
ヨコの捌きにも定評があるが、最
近は何よりもタテ脚の切れがケ
タ違い。ここは田中晴基の仕掛け
に乗るか、自分で自力自在に走っ
てもいけそう。

タテ脚冴える
守澤太志



守澤 太志